

タイルに関するQ&A

●お手入れ方法

事象	お手入れ方法
タイル表面の軽度な汚れ	表面の汚れ除去には、デッキブラシやメラミンフォームで擦りながら水洗いを行います。汚れの種類によっては、洗剤や研磨剤入り液体クレンザーを使用します。
タイル表面の糊残り	表面に糊を伴う汚れがある場合、お湯による加熱やアルカリ洗剤で糊を膨潤させて擦り洗いを行います。十分な水で洗い流してください。
タイル表面の目地材（セメント）残り	ブラシによる水だけの擦り洗いで除去できない場合には、希塩酸(2~3%)を用いてセメント成分を分解し、擦り洗いを行います。 酸洗いの前には、タイル面と目地部に十分な水湿しを行い、塩酸の浸み込みを防止してください。 また、表面の糊残りが伴い除去ができない場合は、アルカリ系洗剤(2~3%)で糊を膨潤させ擦り洗いを行います。十分な水で洗い流してください。
油性成分を含む汚れ	油性成分を含む汚れは、界面活性剤を含む中性洗剤などを用いて、擦り洗いを行います。
タイル表面の白華（炭酸カルシウム結晶）	表面汚れをケレン等で大まかな物理的除去を行った後、希塩酸(2~3%)を用いて炭酸カルシウム分を溶かし、ナイロンブラシやメラミンフォームで擦り洗いを行います。 ※金属ブラシの使用不可。
タイル表面への粉吹き（アルカリ金属塩） ※透水性のあるタイルに限り発生する現象です。	ブラシでの水洗いをしっかり行い粉を落とします。 表面が乾いたら溶剤型のシリコン系撥水剤を塗布して貫通する細孔を塞ぎ、再発を防止します。
タイル表面の虹彩（非晶質無水ケイ酸） ※濃色、金属光沢系のタイルで目立つ現象です。	水で湿らせた硬質研磨剤を含まないナイロンたわしやメラミンフォームで擦り洗いを行います。 物理的除去で取れない場合は、フッ酸系薬品による化学的除去を行います。 (但し、細かな傷や艶落ちの危険が伴いますので、注意が必要です。) ※金属ブラシの使用不可。
タイル周りのカビ	カビ取り剤や漂白剤を用いて洗います。古い歯ブラシなどを用いると効果的です。